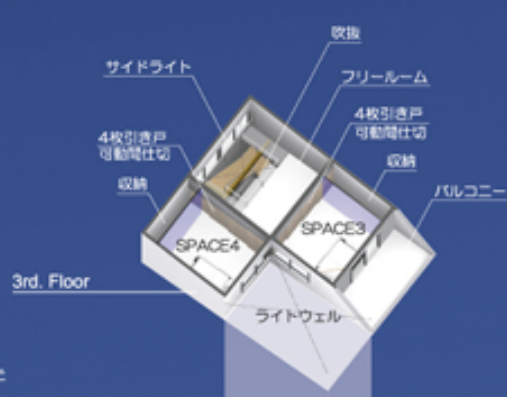


特徴 ① 4つの基本性能を確保しました

- ①採光 ②通風
- ③プライバシー ④防犯性

都市に住まう上で重視されにくい4つの基本性能を確実に確保しました。建物配置をL型とし、全ての部屋がガレージ及びその上部(ライトウェル)に面するプランとなっています。このおかげで、プライバシー、防犯性を保ちながら採光、通風を確保しました。



特徴 ② 自然材料やディテールにこだわりました

内部建具、階段、ガレージ門扉は、既製品を用いず全て制作しました。また、1階床には無垢フローリング、2階床にはライムストーンを使用。従来の建売住宅では敬遠されがちな自然材料やディテールにこだわったハイクオリティな空間構成としました。



特徴 ③ 明るくゆとりある生活を提案しました

「水周り」や「階段」という普段無視にまわりがちな場所にスポットライトを当てました。洗面室はライトウェルに面して明るく、浴室との仕切りをガラス壁とすることにより2室合わせて開放的な一体空間として利用できます。また、屋内には階段室を設けず階段を居室との一体空間としました。これにより室内に視覚的な広がりが生まれると同時に1つのオブジェとしての役割も果たしています。



洗面室から浴室をのぞむ



LDK(2~3F)の階段



特徴 ④ いろいろなライフスタイルに対応できます

購入者が特定できない建売住宅では、建築例にある程度の柔軟性が必要です。今回は、3階部分に間仕切壁を設けず全て引き戸(可動間仕切)としました。大空間のフリールームから2室+フリールームまで変化するこの空間は、居住者の様々なライフスタイルに対応可能であると共に、将来的な家族構成の変化にも対応できます。



3F: 扉1-ア



3F: 扉2-イ

HOUSING OF DAITOCITY

大東の建売住宅



北東からの夜景。ガルバリウム鋼板貼の外壁と木製ルーバードアによるファサード。プライバシー確保のため、道路面には一切窓を設けていない。



2F LDK。キッチンから階段側をのぞむ。床材はライムストーン。建具、階段は既製品を用いず全て制作。



2F LDK。階段側からキッチンをのぞむ。ライトウェルに面し、採光、通風を確保する一方で他の面は閉じ、プライバシーに配慮している。



3F SPACE3からフリールームをのぞむ。間仕切壁は1枚もなく、全てシナ合板フラッシュの引き戸(可動間仕切)で仕切られている。



3F SPACE4からフリールーム、SPACE3をのぞむ。床材は白の長尺塩ビシート。



3F 洗面室・トイレ。ライトウェルに面した開放的な空間。床材はLDKと同材のライムストーン。